

教育委員会だより

教育講演会開催

町学校教育研究会（浜田寛会長）主催の教育講演会が2月15日、ジョイ・じよぐら「天の川ホール」で開催されました。

講師は、本町の「学びの共同体」発足以来の共同研究者である北海道教育大学大学院（札幌校）教授の庄井良信氏で、「学びの原風景に触れるということ」～「ふるさと学習」が紡ぎ合う八人生・学び・地域√の絆」と題し、2時間あまり講演されました。



教育講演会

講演内容は、昨年9月に実施された上ノ国小学校第2学年の公開授業で「ふるさとの自然く身近な人に学ぼう」をテーマに実施されたことにつ

いて、多角的に検討分析し、これを題材に取り上げ、学びを深めていく授業の意義について語りかけるものでした。

この授業では「子どもたちが、授業に協力してくれた町内でイタリア料理店を経営する岩田靖さんとの出会いから、自分の目でしっかりと学習するものに向き合い、探究的な学びを深めていくことをとおして、ふるさとへの思い（人生の原風景）を抱かせる学びであった」ことなどを評価されました。

総会開催

滝沢地区生涯学習推進会議

滝沢地区生涯学習推進会議（山崎重任議長）の平成21年度の総会が、3月9日、滝沢小学校で26人の出席者のもと開催されました。

事業活動報告・会計決算報告、および活動計画・会計予算案は異議なく承認されました。

事務局から、伝統の行事で

ある「地引網体験」が、ここ3年間、悪天候で実施できなかったことから、土曜日に限らず日曜日にも実施できるように計画しているとの説明がありました。



総会のようす

研究会開催

保・小連絡協議会

上ノ国町保育所・小学校連絡協議会の研究会が、2月23日、ジョイ・じよぐらで開催され、町内の保育士・学校関係者が多数出席しました。

全体会で、上ノ国保育所から手先を使う「こま」遊びの取組みをととして生き生きと育っている状況と上ノ国小学校低学年児童の学びや遊び、友達との交わりの状況などの報告がありました。

このあと、二つの分散会に分かれ、他の保育所や小学校からの実態報告も受けて、熱心に研究協議をおこないまし

た。

今日の幼児・児童が育つ環境の大きな様変わりを背景として、子育ての困難さが年々増してきていることから、家庭・学校・保育所が色々な面で連携・協力していかなければならないことの大切さなど学び合いました。

終わりに再び一堂に会し、各分散会からの報告を聞き、子育てや保・小連携の原則、課題などを共有し合いました。



分散会での協議

よってけクラブは…

放課後の居場所を確保し、体験活動をする「よってけクラブ」は、3月で一年間の活動（全17回）を終了しました。

紙飛行機や万華鏡づくり、こままわしや石蹴り遊び、夷王山やダムなどでの「自然体験」、いもちやそば打ちなどを行いました。子どもたち

は、「今日はおもしろかった」「次もまた来る」と参加を楽しみにしていたようです。



そば打ち体験

また学校訪問します 読み聞かせボランティア

年3回（5月・9月・2月）実施の「絵本読み聞かせ」ボランティアによる学校訪問は、ひじょうに好評で今後とも継続する予定です。



真剣に聞いています

現在4人がボランティアとして活動していますが、皆さんも活動に参加してみませんか。希望される方は、教育委員会にご連絡ください。

連絡先 ☎55・2230

